

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		多機能型事業所として生活介護事業所とスペースを共有しており専用の場所が設けられていない
	②	職員の配置数は適切であるか	○			看護師・保育士・児童発達支援管理責任者の配置基準を満たしている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			重症心身障害児者の施設であり、バリアフリーの環境が整っている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを実施するとともに、送迎の前後に保護者の話を聞く時間を設け意向等を伺っている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			制度に関する勉強会の実施及び、e-ラーニングの活用など障害児者に対する研修の機会を職員それぞれが与えられている
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			送迎の際や利用期間前に、体調の確認を行いながら希望や要望等についてもお聞きし、支援計画に反映できるようにしている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			年間の行事予定に加え、月ごとの活動プログラムを立案し、計画に基づいた活動を実施している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			月ごとにメインの活動を予定し、さらに季節に合わせた制作、ゲーム、感覚刺激などの活動を組み合わせ日々の活動を組み立てている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			開設日が学校長期休暇中のみのため、長期休暇中の課題を設定している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援前後のミーティングを毎回実施し、利用者の状況や活動の内容についての確認と、その日の利用者の状況と支援について振り返りを行っている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			利用者の状況及び支援内容の記録を毎回行っている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		長期休みのみの開設のため、利用期間前の確認を行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者に加え、必要に応じて看護師及び保育士が会議に参加し、支援につなげられるように配慮している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			利用者の通学状況を保護者に伺い、相談支援専門員と連携しながら学校と協力して児童の支援に当たっている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医師による医療的ケア判定スコアの提出に協力していただき、必要に応じた医療ケアを行っている。また、診療情報提供書似て情報収集している
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	障害のない子どもとの活動はないが、生活介護も併設の為、異年齢交流を行っている
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎の前後に保護者から自宅での様子や気になっていることなどを伺うとともに、施設での様子についても伝えるようにしている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約の前に説明の時間を設け、担当職員より、保護者に説明を行っている
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			当法人で行っているサービスに関する相談があった際などは、適切に回答している
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	生活介護利用者による保護者会はあるが、放デイについては、利用者が少ない事や長期休暇のみの開設のため、保護者会を開催しておらず、個別の対応に留まっている

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			今年度、放デイに関する苦情の申し出はなかった
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月活動内容や行事予定等を載せたお便りを発行し配布している
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			利用者情報は施錠できる棚に保管しており、事業所内も施錠を行っている
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	感染症の状況により、地域交流の機会を控えている
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			それぞれのマニュアルを作成し、周知を行っている
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難経路や非常電源位置の確認及び消火訓練を行っている
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止に関する研修を行っている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師による診療情報提供書と保護者の情報に基づき、適切な食事の提供が行えるようにしている
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			インシデントレポートを月ごとに作成し、職員間で情報を共有している

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。